第43回　茨城県統計大会開催

去る平成13年11月12日(月)，水戸市の県民文化センターにおいて，第43回茨城県統計大会が開催されました。県内から約1,000名のご参加をいただき，盛況のうちに無事終了することができました。

統計大会は，高度情報化などによる社会経済の進展に伴い，統計の需要と重要性が高まっていく今日において，県内の統計関係者が一同に会して，統計功労者の表彰や児童・生徒の統計グラフコンクール表彰などを通じ，統計事業の進歩発展，統計思想の普及，統計教育の向上を図ることを目的として昭和34年以来毎年開催されており，今回は43回目となります。

大会はまず，皆川一治真壁町統計調査員の開会の辞で始まり，続いて，主催者である角田芳夫副知事のあいさつがありました。

続いて，統計調査に長年従事され，功績が顕著な方々に対する県知事表彰（代表：藤沼依子下館市統計調査員，滑川栄常陸太田市統計調査員），統計功労者に対する県統計協会総裁表彰（代表：赤津みとり水戸市統計調査員，横田要鉾田町統計調査員），各省庁大臣表彰伝達（代表：梅村みどり日立市統計調査員）のほか，統計グラフコンクールの表彰式が行われました。

次に，ご臨席された総務省統計局統計基準部山本満幸統計審査官，海野透県議会副議長，大野喜男県市長会副会長からそれぞれご祝辞をいただき，続いて，藤沼依子下館市統計調査員から受賞者代表謝辞がありました。

最後に，伊東康光水戸市統計調査員の朗読による，調査活動の円滑化や県民へのわかりやすい統計情報の提供についての「大会宣言」が満場の拍手で採択され，安藤勝雄波崎町統計調査員の閉会の辞で式典は終了となりました。

大会の開催にあたりご協力をいただきました関係者の皆様，並びに大会にご出席されました皆様に対しまして，厚くお礼申し上げます。